

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

回覧



支える人も 支える募金



災 災害ボランティア活動・
防災・減災活動を支えます



令和6年度 募金目標額 275,687,000 円

赤い羽根共同募金は助成申請にもとづき予め使いみちを決めてから行う募金運動です。
今年度集まった募金は令和7年度に行われる県内の地域福祉活動に活用されます。令和7年度に
計画されている事業は裏面をご覧ください。

スマホからも、
募金できます！



令和 6 年度募金目標額・・・275,687,000 円

赤い羽根共同募金
目標額 215,250,000 円

歳末たすけあい
目標額 60,437,000 円

（※上記目標額の内、2,318,000 円は、地域の福祉課題に取り組む 8 団体が、令和 7 年 1 月～3 月に募金活動を独自に行い、応援を募る取り組みの目標額です。）



配分計画額・・・276,972,000 円

※目標額との差額 1,285,000 円は、前年度繰越金（配分の辞退による戻入等）を充当します。

- 県内 25 市町の社会福祉事業へ・・・119,819,000 円
（サロン活動・福祉教育・世代間交流事業など）
- 県内 9 の社会福祉施設・NPO 法人へ・・・8,848,000 円
（保育所・障がい者の就労支援施設の備品整備など）
- 県域で活動する 24 の福祉団体へ・・・18,460,000 円
（障がい当事者やその家族の支援団体の事業など）
- 赤い羽根とちぎ安心生活支援プロジェクトへ・・・4,010,000 円
（日常生活支援事業・住民同士の支え合い支援や災害に備えた取り組み）
- 赤い羽根おうえんプロジェクトへ・・・3,528,000 円
（プロジェクト参加団体が掲げる福祉課題解決・改善の事業）
- 児童養護施設等就労支援事業へ・・・6,800,000 円
（就労する児童の普通自動車免許取得の支援）
- 災害等準備金へ・・・8,270,000 円
（大規模災害に備えるための積み立て）
- 次年度即応助成へ・・・3,000,000 円
（喫緊の福祉課題に対応する取り組み）
- 募金活動の経費や管理費など・・・41,800,000 円
（次年度運動のための活動費・管理運営費等）
- 子ども・子育て支援特別助成へ・・・2,000,000 円
（子ども達を取り巻く課題や子育て環境に係る課題の解決・改善の取り組み）
- 歳末たすけあい事業へ・・・60,437,000 円
（年末年始時期の福祉活動や支援が必要な方への見舞金贈呈など）

赤い羽根共同募金は計画募金



△共同募金の一連の流れ

皆様からのご寄付の使いみちを定めてから、募金運動へのご協力を呼びかけています。

昨年度の募金運動のご報告

令和 5 年度募金実績額
2 億 6651 万 7866 円

皆様からのご寄付の具体的な使いみちは、インターネットサイト『はねっと』からご覧いただけます。

はねっと |

検索

<https://hanett.akaihane.or.jp>



はねっと QR

令和 6 年能登半島地震災害被災地へ

災害等準備金 拠出のご報告

全国の共同募金会から災害等準備金 **約 3.3 億円** を拠出しました。

（栃木県からは 672 万円を拠出しました。）

災害等準備金とは、毎年皆様からお寄せいただく共同募金の内、3%を災害救助法が適用になる大規模災害発生に備えて積み立てを行う制度です。災害等準備金は、被災地でのボランティア活動支援資金として活用され、3年を上限に積み立てが行われます。3年間の積立期間を終えた後は県内の社会福祉事業に活用されます。

税制上の優遇

※確定申告の際には、共同募金会の発行する領収書が必要です。

個人の寄付

所得税 「所得控除」または「税額控除」を受けることができます。

住民税 個人住民税の税額控除を受けることができます。

法人の寄付

全額損金算入になります。



詳しくはこちら

社会福祉法人栃木県共同募金会

会長 池田 清貴

宇都宮市若草 1-10-6 とちぎ福祉プラザ内

電話 (028) 622-6694

赤い羽根とちぎ |

検索

<https://www.akaihane-tochigi.or.jp/>

